

新成人の集い 出席者のみなさん



社地域 (社中学校)



滝野地域 (滝野中学校)



東条地域 (東条中学校)



兵庫教育大学附属中学校

写真提供：加東市写真師会



- ①司会を務めた松岡 凜さん
- ②ピアノ伴奏をする平川真帆さん
- ③市民憲章を朗読する沖田祐輝さん
- ④誓いのことばを述べる繁田光里さん
- ⑤記念品を受け取る近澤由紀さん
- ⑥会場に持ち寄られたプルタブ
- ⑦集めた善意で購入された車いすは、1月17日に加東市民病院へ寄贈されました

祝
成人

平成29年
加東市新成人の集い
「花束 ～544色の花を咲かせようや～」

1月8日、やしろ国際学習塾で「加東市新成人の集い」を開催しました。対象者544人のうち、338人が出席し、これまで支えてくれた人々への感謝とともに、それぞれの目標に向かう気持ちを新たにしました。

今年の集いのテーマは「花束 ～544色の花を咲かせようや～」。花束という言葉には、「一人ひとりが希望という花を咲かせ、いつかはみんな大きな花束になろう」との思い、また、支えてくれた家族や恩師に、お礼の言葉を花束にして、感謝を伝えたいとの思いが込められています。

式典は、実行委員長・沖田祐輝さんのリードによる加東市民憲章の朗唱、平川真帆さんのピアノ伴奏による国歌『君が代』斉唱の順に進行。続いて、激励のことばとして安田市長から「育った加東を出て大きく成長し、また、ふるさと加東に大きな成果を持ち帰ってもらいたい」とのエールが贈られました。

新成人代表の近澤由紀さんが加東市からの記念品を受け取った後、誓いのことばを述べるため、繁田光里さんが壇

上へ。繁田さんは「人の一生を24時間とすると、20歳は、まだ朝を迎えただけの時間。大人としての自覚を持ちながら、これからも、いろいろなことに挑戦していこう」と、多くの仲間呼びかけました。

式典終了後には、中学校時代の写真スライドショーと、恩師からのビデオレターが上映され、思い出の名場面やお世話になった先生方が登場するたびに、会場は歓声に包まれていました。

また、会場内では、実行委員のみなさんによる企画で、加東市民病院へ車いすを寄贈するための募金と、プルタブ・アルミ缶回収活動が行われ、観覧に来られたご家族をはじめ、多くの方が協力されました。

各中学校単位で集合写真を撮影した後も、思い出話や記念写真を楽しんだり、連絡先を交換したりと、新成人のみなさんは、友人との再会を満喫した様子でした。

新成人のみなさんの未来が、さらに大きく、美しく花開きますよう、加東市は心から応援しています。

